

防災NEWS



防災行政無線などによる 情報伝達訓練

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え訓練を行います。

この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート※）を用いて全国で訓練が行われます。

訓練実施日 5月15日（水）午前11時ごろ

訓練内容

- ・防災行政無線および戸別受信機からの放送

- ・町メールサービスによる配信

- ・役場庁舎の館内放送

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

問合せ先 役場 防災危機管理課

内線151



停電情報配信サービス 「中部でんきの窓口」

中部電力では、停電情報をプッシュ通知するサービスを提供しています。

台風シーズン到来前に、ご検討ください。

登録料 無料

登録方法 スマートフォンに「中部でんきの窓口」アプリをダウンロードしてください。

「中部でんきの窓口」QRコード



Google Play
QRコード



App Store
QRコード



問合せ先

0120(685)2321 中部電力株式会社

木造住宅耐震化補助事業のご案内

昭和56年5月31日以前に着工した建物は、地震に対する安全性や耐震性が不足している可能性があります。町では、住宅の耐震診断・改修等に対して下表のとおり補助制度を設けています。いつ発生するか分からない大地震に備えて、ぜひご活用ください。

なお、全ての事業において、補助申請前に事業に着手すると補助の対象となりません。詳しくは、お問合せください。

問合せ先 役場 都市整備課 内線164

種類	対象	補助額
木造住宅 無料耐震 診断	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・在来軸組構法または伝統構法（桝組壁構法（ツーバイフォー等）・木造と鉄骨造などの混構造・鉄骨造・コンクリート造は除く） ・2階建て以下の戸建、長屋、併用住宅および共同住宅（借家を含む） ・現に人が住んでいる住宅	無料
木造住宅 耐震改修	・耐震診断の結果、判定値1.0未満（地震で倒壊する危険性が高い）と診断された木造住宅について、判定値1.0以上に補強する耐震改修工事であること	費用の80%の額 （上限 120万円）
耐震シェルター 整備	・耐震診断の結果、判定値0.4未満であること ・申請年の年度末時点で年齢が65歳以上の方または身体障害者手帳等の交付を受けた方が居住していること	費用の2分の1の額 （上限 20万円）
木造住宅 除却（解体）	・耐震診断の結果、判定値1.0未満であること ・補助金交付申請を行う前年度までに耐震診断を行っていること	費用の3分の2の額 （上限 20万円）